

# せんえんだより



## 多賀城市認知症初期集中支援チームのご紹介

皆さん、こんにちは。寒さが和らぎ、春の足音が聞こえてきそうな時期となってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

当病院の活動としてこの一年を振り返りますと、新しく関わってきたことの一つに多賀城市からの依頼による「認知症初期集中支援チーム」への参画があげられます。前年度参画していた坂総合病院の紹介により、今年度は当院が参画する運びとなりました。多賀城市内の介護福祉課、各地域包括支援センターの方々を年を通して何度か当院に集まり会議を行っております。この「認知症初期集中支援チーム」とは、認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の方やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を配置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的としたものです。

チームは認知症の専門医、保健師、看護師などの専門職で構成されており、医療や介護につながっていない認知症の方や疑いのある方の自宅を訪問し、医療機関の受診や介護サービスの利用支援をしたり、認知症の状態に応じた助言等を行い、安定的な支援につなげていくことができるよう努めております。

お話ができるようになるまで何度も自宅へ足を運ばなければならないこともしばしば、アプローチの難しさや信頼関係を築くまでに至ることが非常に困難であることを日々の活動で実感しております。

やはり、自分もしくは家族が認知症になることは、なかなか受け入れがたいとは思いますが、しかしながら、高齢化社会が進む中、認知症になる方が増えることは自然なことです。お困りの方はかかりつけ先生、地域包括支援センター、多賀城市介護福祉課へご相談をしてみることをお勧め致します。

また、地区ごとで行われている認知症カフェがあります。どうぞ気軽な気持ちで参加して、話を聞いてみることから始めるのも良いかと思えます。

詳しい内容につきましては多賀城市ホームページ（ホーム＞健康・福祉＞介護保険＞認知症の方とその家族への支援）をご参考になさってください。



医療法人 寶樹会  
仙塩総合病院  
事務長 鈴木 崇寛

## INDEX

- 多賀城市認知症  
初期集中支援チームのご紹介
- 遍路は続くよ どこまでも
- ケーススタディ・研究発表会
- 言語聴覚士のご紹介
- 入院中の行事食  
1月の行事食「お正月膳」
- 今年の抱負

## 基本理念

- 1 患者さんに、「最良の医療」と「思いやり」を提供する
- 2 患者さんから「信頼され、選ばれる」病院になる
- 3 地域医療に「永続的に貢献」する



# 遍路は続くよどこまでも



## ④ 杖を突いて歩こう

♪杖を突いて あ〜るこ〜

何気に 転ば〜ないよ〜に♪

という訳で、2日目スタートです。杖を突くののに一定のリズムが身に付いてきました。杖が体の一部になったみたいです。



安楽寺御朱色



四国霊場納経帳

昨日頑張って歩いたお陰で、6番札所、温泉山安楽寺には程なく到着しました。天然温泉付きの宿坊があり、お遍路さんに人気のお寺です。次回、機会があれば、宿泊したいものです。

しばらく歩くと、道沿いに「天然温泉御所の湯」を見つけました。温泉に浸かったら気持ちいいだろうな〜、と思うものの、荷物軽量化のため着替えも最小限しか持ち合わせがありません。入浴後に汗みみれのシャツをまた着る気にもなれず、素通りすることにしました。

温泉施設を 横目で眺め

過ぎて引かれる 後ろ髪

その後も順調に参拝を続け、10番札所手前までやって来ました。お寺への参道沿いに、旅館、土

産店などが並んでいて、良い雰囲気です。こんな所に泊まれば、お遍路気分も盛り上がりそうです。6番札所の宿坊に泊まり、道中、御所の湯に浸かり、この日の宿は10番札所門前宿。機会があれば、こんな感じの、のんびり歩く遍路旅も良さそうです。

10番札所には14時半頃到着しました。次の札所はここから10kmほど先です。日はまだ高いですが、17時前に次の札所にたどり着けそうにありません。今回のお遍路は、10番札所で区切りとしました。

## 十番札所切幡寺大師堂



札所巡りは終了ですが、お遍路行程はここで終わりではありません。本日の宿、鴨島駅前のホテルまでの行程が残っています。10番札所から鴨島駅まで9km余り。3時間程かけて鴨島に辿り着きました。すっかり疲れ果て、コンビニのイトインで一休み中のことです。知らない男性から「お遍路さん、これ、持ってって」と、おにぎりとお茶を頂きました。ああ、これが、四国に息づく「お節介」と言われるお遍路文化なのだろうな、と感動しました（注：「お節介」ではなく「お接待」です）。この日は、24.3km歩きました。歩行距離は2日で45km余りになりました。

二日ばかりで テクテク歩き

フルマラソンの 距離を越え

次回、少しだけ続きます。

仙塩総合病院 内科医 佐藤 一俊

仙塩総合病院

## ケーススタディ・研究発表会

ケーススタディ・研究発表会を1月17日(木)に開催しました。活発な質疑応答もあり充実した発表会となりました。看護部一同、この研究で得た学びを活かし引き続き看護の質の向上を目指して頑張っていきたいと思えます。

看護部 教育委員会  
鹿野 由利子



仙塩総合病院

## 言語聴覚士のご紹介

### ●言語聴覚士とは

「話す、聞く、食べる」のスペシャリスト

<言語障害>

- ☞言葉が上手く話せない ☞聞いた話が理解できない
- ☞文字が読めない、書けない

<音声障害>

- ☞声帯を失い声が出にくい

<嚥下障害>

- ☞上手に食べ物を噛めない
  - ☞唇や舌が動きにくく、上手く飲み込めない
- 当院では「食べる」リハビリを中心に、様々な患者様のニーズに対応します

患者様に安全に楽しく  
食事や会話を行って  
頂けるよう頑張ります！



言語聴覚士 久保 真記

# 部署紹介 放射線室

各部署と連携し、適切な診断・診療につながるようがんばります！



## 単純X線撮影

昔から「レントゲン」と言われ馴染みのある検査です。骨折の有無や肺の状態、お腹のガスの様子などを見ることが出来ます。



## CT検査

X線を用いて人体の断面の画像を得る検査です。短時間で全身のいたる所の画像情報が得られ、断面だけでなく骨などの3D画像も作ったりもします。

## ポータブル撮影

レントゲン撮影室まで写真を撮りに行く事が出来ない患者様の為に、回診用X線撮影装置を用いて病室で撮影します。

## 透視検査

X線テレビ検査とも呼ばれています。バリウム検査や整形外科の検査や治療も行っています。



## 骨密度測定検査

微弱なX線を照射し、骨密度を測定する検査です。当院では、腰と股関節の骨折好発部位での測定を行っています。

仙塩総合病院 **入院中のお食事** 月に一度、四季折々の歳時にあわせたお食事を「行事食」として提供しています

1月 1日 提供

## お正月膳



全食事形態に「おせちの盛り合わせ」を提供しました。常食は、紅白蒲鉾、伊達巻、栗きんとん、昆布巻、黒豆、青豆。リト食は、紅白蒲鉾、昆布巻、伊達巻、芋きんとん、黒豆。嚥下食は、3色アヲ(たまご・鯛・か)、昆布巻、ほたて照り煮です。

今月のイチオシ!



### 常食



- ・赤飯
- ・清汁
- ・おせち盛り合わせ
- ・紅白なます
- ・数の子豆
- ・みかん

### リト食



- ・小豆粥
- ・清汁
- ・おせち盛り合わせ
- ・かにしんじょう
- ・紅白なます
- ・みかんデザート

### 嚥下食



- ・小豆粥風
- ・清汁ゼリー
- ・おせち盛り合わせ
- ・紅白おろし和え
- ・栗きんとん
- ・みかんデザート



# 今年の抱負 - 年男・年女 -

心身共に  
充実した一年に

佐藤 操 (3階病棟)

日々楽しく  
感謝の気持ちを持って  
一歩ずつ前進!

佐藤 里美 (リハビリ)

和顔愛語

竹内 珠美 (保育所)

明るく健康に  
毎日を

小川 勇希 (4階病棟)

いつも笑顔で  
明るく過ごす!

小野 美佳 (5階病棟)

仕事も家庭も  
笑って過ごす!

柳 隆行 (4階病棟)

トランキーロ!  
(焦らずに☆)

米倉 由梨 (3階病棟)

人生を楽しむ

小出 博史 (4階病棟)

怪我のない  
一年に

鎌田 美幸 (経理課)

健康に気をつけ  
楽しく、充実した  
1年に

鈴木 まり子 (検査室)

自分を  
大切にする

青山 藍 (居宅介護)

何事にも  
全力で取り組む

佐藤 梨央奈 (3階病棟)

健康管理を  
しっかりする!

澁谷 桃花 (手術材料室)

猪突猛進

佐々木 孝幸 (放射線)

新年号!  
今年は断捨離して運氣  
アップに磨ぎをかける  
5度目の年女

K.T (医事課)

ゆっくりゆっくり  
1つずつ

伊藤 和美 (外来)

亥年生まれの人  
の性格・特徴

勇気があり少しの事ではびくともしません。  
すべき事をきめたらそれに向かいまっすぐ進みます。

(干支スターより)



## 編集後記

平成最後の年は猪年となりました。一番若手の年男年女の皆さんは平成生れですね。新しいと思っていた平成が過ぎ、また新しい時代がやってきます。芭蕉の「月日は百代の過客にして行き交う年もまた旅人なり」が浮かんできます。世代間の交流を深め、次世代を担う若者たちへ夢と希望を託していきたいと思います。各々の目標に向かって猪突猛進してまいりましょう。

編集担当者: 佐藤(検査) 丹野(医事) 比良(訪看)



医療法人寶樹会  
仙塩総合病院

〒985-0842  
宮城県多賀城市桜木2丁目1-1

☎ 022-367-4111 (代表)

■地域連携室  
☎ 022-352-1336 (直通)

関連事業所  
■ 仙塩訪問看護ステーション  
■ 仙塩総合病院居宅介護支援事業所

☎ 022-367-0501 (直通)  
☎ 022-367-4136 (直通)



医療法人寶樹会  
仙塩利府病院

〒981-0133  
宮城県宮城郡利府町青葉台  
2丁目2-108

☎ 022-355-4111 (代表)

■地域連携室 ☎ 022-355-4371 (直通)  
■健康診断室 ☎ 022-355-4824 (直通)